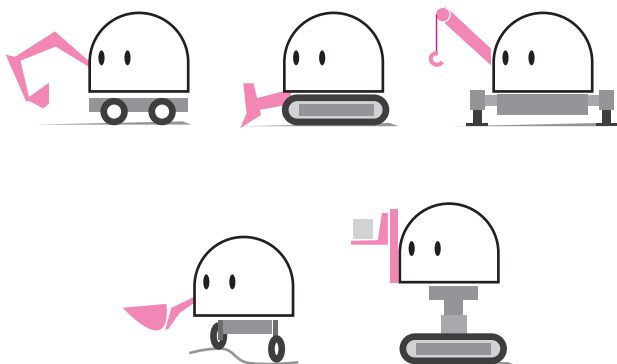




## 第2章

### 下地：まず接頭辞と接尾辞から

多くの単語は組み合わせでできている



この本の中で、「ごっそり」覚えるための単語同士の関連付けは語根が中心になりますが、その際にも接頭辞と接尾辞をイメージできると、「単語の意味をイメージして感覚的に定着させる」というゴールにかなり近づけます。日本語から連想できるものも多いので、ここではそれを中心に挙げていきます。

単語同士の関連付けが容易になるだけでなく、初めて見る単語の意味をなんとなく推測することにも役立ちます。単語は漢字の「へんとつくり」の構成と似ているなどと言われることがあります。長い単語も構成要素に分けて考えるとなんとなく意味の一部が見えるからです。漢字では「さんずい」が付くなら「水に関係する」、「てへん」が付く漢字なら「手に関係する」ということがわかりますが、英単語でも同様のことが言えます。

電話番号でいえば10桁の電話番号をまるまる暗記するのは難しいですが、市外局番を知っているだけで覚える桁数が減るのでだいぶ助かります。それと同じ理屈です。

英単語で言えば接頭辞や接尾辞を知っているだけで、もっと助かることになります。加えて接頭辞・接尾辞を「イメージ」として覚えてしまえばもっと楽になります。これが「ごっそり」の第一歩。

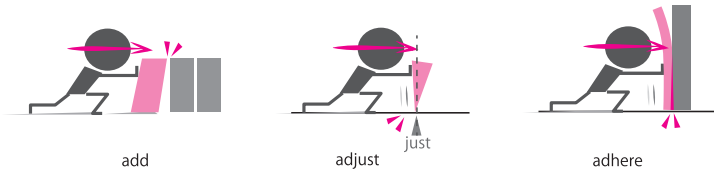
この本の中では、音が似ている漢字や日本語を当てているものが多いですが、「未来永劫それで考える」というわけではありません。「記憶を助ける」ために使ってください。子どもの頃「ニシムクサムライ」で30日以下の小の月を覚えましたが、大人になれば「ニシムクサムライ」がなくてもどの月が小の月かはわかるようになります。それと同じ使い方です。

## 1. ad-/at-

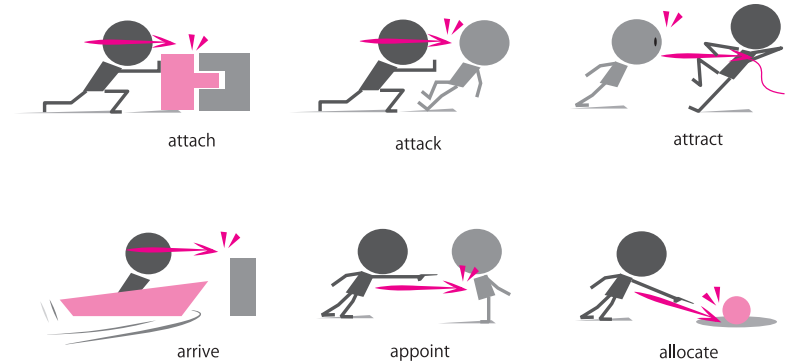
- ・“当て”、“宛て”
- ・向かって、到達



ad-という接頭辞は、続く音によって形がいろいろに変化するので気づきにくいですが(ckqの前でac、fの前でaf、pの前でap、sの前でas、tの前でatなど…p.43)、実は多くの語の中で使われている接頭辞です。「向かって」「付ける」「到達」のイメージなので、日本語の「当て」「宛て」としてとらえることができます。



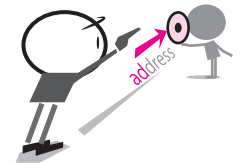
| 単語                              | 主な訳語             | ヒント                    |
|---------------------------------|------------------|------------------------|
| <b>add</b> * [æd]               | 動 加える、足す         | ad + do                |
| <b>address</b> * [ədrɛs]        | 名 宛先(を書く)、演説(する) | まっすぐ(dress)<br>向ける(ad) |
| <b>adjust</b> * [ədʒʌst]        | 動 調整する           | justに向ける(ad)           |
| <b>adhere</b> * [ədhiə]         | 動 粘着する           | 当てて(ad) 固着(here)       |
| <b>advertise</b> * [ədˈvɜːtaɪz] | 動 宣伝する           | 注意を向ける(ver)            |
| <b>attach</b> * [əˈtætʃ]        | 動 取り付ける          | 向かって(ad)<br>タッチ(tach)  |
| <b>attack</b> * [əˈtæk]         | 動 攻撃する           | attachと同源              |
| <b>attention</b> * [əˈtɛnʃ(ə)n] | 名 注意、関心          | 向けて(ad) 延ばす(tend)      |
| <b>attract</b> * [əˈtrækt]      | 動 引き付ける          | 引き(tract) 付ける(ad)      |
| <b>attain</b> * [əˈteɪn]        | 動 成し遂げる、到達する     | at(当て) + tain(手に入れる)   |



| 単語                            | 主な訳語        | ヒント                   |
|-------------------------------|-------------|-----------------------|
| <b>arrive</b> * [əˈraɪv]      | 動 着く、届く     | river(川・岸)に着く(ad)     |
| <b>appoint</b> * [əˈpɔɪnt]    | 動 任命する、指定する | ad(向かって) + point(指さす) |
| <b>approach</b> * [əˈprəʊtʃ]  | 動 接近する      | ad(向かって) + 近づく        |
| <b>allocate</b> * [əˈləkeɪt]  | 動 割り当てる     | ad(向かって) + loc(場所)    |
| <b>assist</b> * [əˈsɪst]      | 動 助ける、援助する  | ad(向かって) + sist(立つ)   |
| <b>accurate</b> * [əˈkjʊərət] | 形 正確な、精密な   | 気(cure)を向ける(ad)       |

## 知恵の活用：多義語

**address**という語には「住所」のほか、「挨拶、演説」や「(課題などに)取り組む」というような意味があります。**address**の“dress”は“direct”の意味で、漢字で言えば「直」。**address**は「直接向ける」というイメージで、それがわかれば「向かって話しかける」「課題などにまっすぐ向かっていく」ということを表すことが理解できます。語源に基づく考え方をすると、多義語の意味もとらえやすくなります。

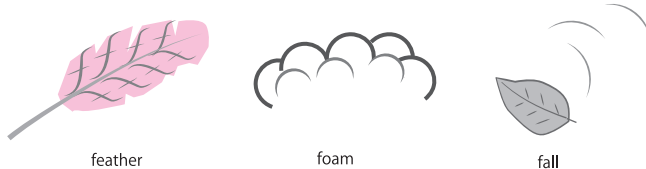


## 1. “f” (1)

- ・“浮遊”、“ふらり”、“ふわり”
- ・fur, feather, foam



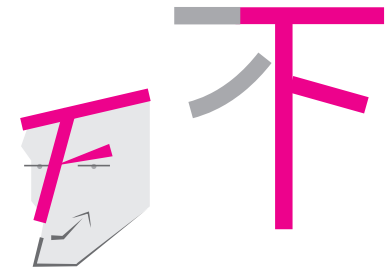
fには「ふわふわ」「浮遊」「飛翔」のイメージがあります。fur「毛皮」は「ふわふわ感」そのものです。語源はともかく、感覚的に合っているので単語を覚えるのに使えます。形容詞のfurryは「柔らかい毛で覆われた」「毛皮を着た」。fuzzyも似たようなイメージです。「ふわふわ感」で言えばfaint「気を失う」「かすかな」も。日本語の「降る」は「はらはら落ちてくる」イメージで、英語fallに相当します。fallには「落ちる」の訳語もありますが、「ストン」と落ちる感じのdropとは異なることが感じられます。



| 単語               | 主な訳語         | ヒント                  |
|------------------|--------------|----------------------|
| fur* [fʊːr]      | 名 毛皮         | ふわふわ                 |
| furry [fʊːri]    | 形 柔らかい毛で覆われた | -y (形容詞化)            |
| fuzzy [fʌzi]     | 形 けば立った、ぼやけた | fuzz (けば) + y (形容詞化) |
| feather* [fɛðər] | 名 羽根、羽毛      |                      |
| faint* [feɪnt]   | 形 かすかな、おぼろげな | (語源は「臆病な」)           |
| foam* [fəʊm]     | 名 泡、あぶく      |                      |
| fall* [fɔːl]     | 動 降る、落ちる、倒れる |                      |

## 2. “f” (2)

- ・“不”、つくりもの
- ・failure, fake



fには「悪意」を表す語もあり、なんとなく不正の「不」かな、という感じがします。

flaw「欠陥」、foul「不潔な」「不快な」「不正な」など。forgeは後述の「強い」のイメージで、もともと「鍛造する」の意味ですが、それが「(文書などを)偽造する、ねつ造する」の意味に転じています。fabricateも同じようにもとは「製作する」「組み立てる」の意味でしたが、「でっち上げる」「偽造する」の意味でも使われるようになりました。「不出来」のイメージでfoolも入れられるかもしれません。

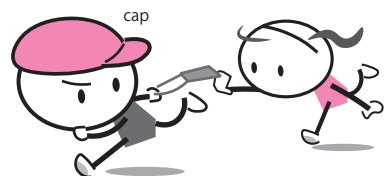
| 単語                        | 主な訳語        | ヒント                     |
|---------------------------|-------------|-------------------------|
| flaw* [flɔː]              | 名 欠陥、瑕疵     |                         |
| foul* [flɔː]              | 形 不正な、不快な   | (語源は「悪臭を放つ」)            |
| filthy [fɪlθi]            | 形 不潔きわまる    | foulから派生                |
| failure* [fɛɪljər]        | 名 失敗、怠慢     | fail (失敗する) + ure (名詞化) |
| false* [fɔːls]            | 形 虚偽の       |                         |
| fraud* [frɔːd]            | 名 詐欺        |                         |
| forge* [fɔːrdʒ]           | 動 ねつ造する     | 鍛造する                    |
| fabricate [fæbrɪkət]      | 動 でっち上げる    | 製造する                    |
| fake* [feɪk]              | 形 偽の 名 偽物   |                         |
| counterfeit* [kaʊntərfit] | 形 偽の 名 模造品  | counter (反対) + 作る       |
| fool* [fuːl]              | 名 ばか者 動 だます | 「不出来」                   |

## 5. cap-

- ・“カポツ”、頭、捕らえる
- ・catch, capture



“cap”で始まることばはたくさんあります。ここにあげるものはどれも印欧祖語 \*kap に由来し、「つかむ」という意味だったようです。cap に「頭」の意味があるのは、「(獲物の)頭を捕まえる」というところからのようで、「カポツ」っと頭を捕まえるイメージを持つと理解しやすいです。catch「捕まえる」と、その前段階の chase「追いかける」も同源です。p.407に出てくる cept や ceive も仲間です。



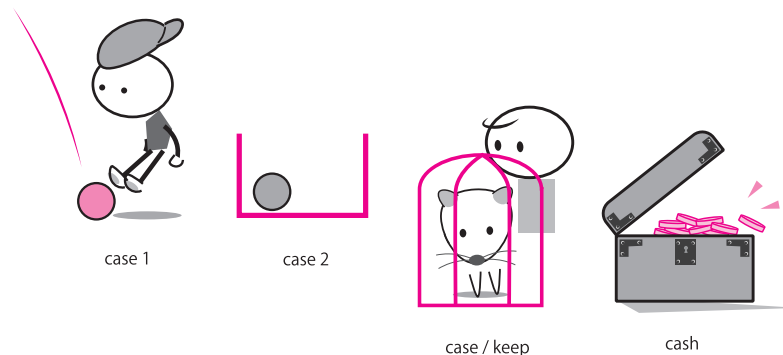
chase



catch / capture

| 単語                   | 主な訳語          | ヒント              |
|----------------------|---------------|------------------|
| cap* [kæp]           | 名 帽子、ふた(キャップ) |                  |
| cabbage* [kæbɪdʒ]    | 名 キャベツ        | 「頭に似た野菜」         |
| chapter* [tʃæptər]   | 名 章           | 「文の頭につけた目印」      |
| catch* [kætʃ]        | 動 つかむ、捕らえる    | 捕まえる             |
| caption* [kæpʃ(ə)n]  | 名 説明文、見出し     | 「捕らえること」         |
| capture* [kæptʃər]   | 動 逮捕する、捕獲する   |                  |
| captive* [kæptɪv]    | 名 捕虜          | 捕まった人            |
| chase* [tʃeɪs]       | 動 追いかける       | (catchの前段階)      |
| purchase* [pɜːrtʃəs] | 動 名 購入(する)    | pur(求めて) + chase |

捕まえたものを「收容」する同源語が続きます。case という語には2つあって、1つは「場合」でもう1つが「箱」。語源はまったく違って、「場合」の方は「落ちる」に関係し(p.388)、「箱」の方が「頭」「捕まえる」に関係します。捕まえた獲物を入れておく容器です。入れておく動作は keep です。cash もその派生で「金銭箱」の意味から「現金」。コンピューター上のキャッシュとは一度使ったデータを保管しておく仕組み。



| 単語                               | 主な訳語       | ヒント                 |
|----------------------------------|------------|---------------------|
| case* [keɪs]                     | 名 箱        |                     |
| cassette* [kəsét]                | 名 カセット     | 小さい(-ette) + 箱      |
| keep* [ki:p]                     | 動 保つ       |                     |
| capsule [kæps(ə)l]               | 名 カプセル     | -ule (小さな) + 容器     |
| capable* [kæpəb(ə)l]             | 形 能力がある    | 收容 + 能力がある (able)   |
| capacity* [kəpəsəti]             | 名 容量、收容能力  | 收容能力 + ity (名詞化)    |
| cash* [kæʃ]                      | 名 現金、即金    | 「金銭箱」               |
| occupy* [ˈ(ɔː)kjʊpəɪ]            | 動 占める、占領する | ob(向かって) + cup(つかむ) |
| occupation* [ˌ(ɔː)kjʊpəˈeɪʃ(ə)n] | 名 職業、占領    | -ation (名詞化)        |